

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年5月14日

週の初めに全州に亘り低温に見舞われた。中央部及び東南部では平均気温で平年を8～10度F下回り、Blue Mountains だけでなくウィットマン郡、ワラワラ郡でリンカーン郡にて降雪があった。週の始めに各地で記録的な低温となり、ヤキマ郡では果実並びに野菜に被害が発生した。低温による被害は小麦では報告されていない。低温（土壌の温度が低い）為、特に春小麦の出芽と生育が気味である。小麦の生育状況は多少平年を下回るか略平年並みであるが、改善した圃場も見られる。中央地区の一部の冬小麦に snow mould（紅色雪腐れ病。麦の根が腐る病気）が報告されている。Snow mould は snow blight（雪腐病）とは異なる菌（*Fusarium*）菌により起こる。冬季の Snow cover が長期化（3ヶ月以上）と成ると雪解けと共に発生する事があり、その発生原因は snow blight（*Typha* 菌、及び *Sclerotia* 菌等による菌核病）と同じである。週の始めにあった降水は有効であったが、多くの圃場で更に降水を必要としている。特にウィットマン郡西部では土壌水分が不足している。

2002年5月12日現在

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	0	15	84	1
Subsoil (%)	0	19	80	1
Irrigation Water (%)	0	0	100	0

小麦作況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat Dry Land (%)	1	9	31	47	12
Winter wheat Irrigated (%)	0	0	0	95	5
Spring wheat Dry Land (%)	0	0	68	32	0
Spring Wheat Irrigated (%)	0	0	0	95	5

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat Planting (%)	95	90	98	97
Spring wheat Emerged (%)	71	65	81	84
Winter wheat Headed (%)	5	3	6	4

Source: Washington Agricultural Statistics Service